

公益財団法人兵庫アイバンク

平成 30 年度事業報告書

(平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

〈公益事業 1〉 眼球のあっせん等に関する事業

(1) 献眼する者の募集及び登録に関する事業

- ・ 登録パンフレットを県内医療機関、関係各所へ配布した。
- ・ 登録希望者への登録申し込みの受付、登録カードの発行を行った。
- ・ 定期的に献眼登録者の現況確認と整理を行った。

新規眼球提供登録者数	71 人	(昨年度比－8 名)
移籍・取消者数	114 人	(昨年度比＋26 名)

(2) 提供される眼球の摘出、検査、保存及びあっせんに関する事業

- ・ 医学的ドナー情報が 13 件（昨年度比－21 件）あり、10 名（昨年度比－5 名）から提供頂いた。
- ・ 提供眼球の検査等を行い、医学基準に沿ってあっせんを行い、角膜移植術 22 件（昨年度比－10 件）（内：角膜内皮移植術 5 件（昨年度比－6 件）、強膜移植術及び緑内障手術に 35 件（昨年度比－3 件）施行された。

（本年度あっせん施設：8 施設）

京都府立医科大学病院・加古川中央市民病院・神戸アイセンター病院・神戸大学医学部附属病院・製鉄記念広畑病院・ツカザキ病院・東京歯科大学市川総合病院・兵庫医科大学病院

(50 音順)

- ・ 移植希望者の募集及び登録

移植を希望する医療機関より移植申し込みを受け、移植待機リストを作成した。

(3) 献眼及び角膜移植に関する知識の普及啓発事業

- ・ 神戸大学医学部附属病院院内コーディネーター連絡会議（月1回開催）に渡邊が参加し、移植医療システムの構築及び啓発活動を行った。
- ・ 神戸市立医療センター中央市民病院臓器提供連携会議（月1回開催）にコーディネーター全員（渡邊・谷口）が参加した。
- ・ 兵庫県コーディネーター連携会議（月1回開催）にコーディネーター全員（渡邊・谷口）が参加した。
- ・ アイバンク発展のために医学基準や運営連携の強化のため京都府立医大アイバンクの指導を渡邊が行った。（月2回出向）
- ・ アイバンク発展のために医学基準や運営連携の強化のため（一財）奈良県アイバンクの指導を渡邊が行った。
- ・ 明石市立市民病院市民公開講座にて「臓器提供の意思表示について」を渡邊が行った。（4月12日）
- ・ 神戸大学医学部保健学科にて移植管理学の講義「移植コーディネーターの実務」を渡邊が行った。（4月16日）
- ・ 兵庫県臓器移植関係者連絡会議（のじぎく会館）に渡邊・谷口が参加した。（4月26日）
- ・ 兵庫県院内コーディネーター研修会に渡邊・谷口が参加した。（5月19日）
- ・ 神戸大学六甲台キャンパスにて現代医療と生命倫理の講義「移植医療と権利について」を渡邊が行った。（6月12日）
- ・ 日本アイバンク協会全国連絡協議会（東京：国際フォーラム）に有野副理事長・渡邊が参加した。（7月27日）
- ・ 日本アイバンク協会ワークショップセミナー（東京：国際フォーラム）に渡邊・谷口が参加した。（7月28日）
- ・ 日本組織移植学会（千葉：幕張メッセ）に渡邊・谷口が参加した。（8月25日）
- ・ 日本組織移植学会コーディネーターセミナー（千葉：幕張メッセ）に渡邊・谷口が参加した。（8月26日）
- ・ 第19回兵庫県提供施設連絡会議（神戸市医師会館）に片上理事長・渡邊・谷口が出席した。（9月21日）
- ・ 兵庫県主催「いのちの勉強会」（兵庫県医師会館）に渡邊・谷口・高居が参加した。（10月23日）
- ・ 神戸総合医療専門学校にて「角膜移植とアイバンク」の講義を渡邊・谷

口が行った。(10月26日)

- ・ 兵庫県眼科医会秋季定期総会において「角膜移植とアイバンク」にて講演を渡邊が行った。(10月27日)
- ・ 神戸大学病院移植医療フォーラムに渡邊が参加した。(11月8日)
- ・ 関本クリニック(神戸市灘区)に片上理事長・渡邊が緩和ケアと献眼について啓発・検討してもらった。(11月21日)
- ・ 西日本組織移植ネットワークセミナー(大阪:国立循環器病研究センター)に渡邊・谷口が参加した。(11月30日、12月1日)
- ・ 神戸市立医療センター中央市民病院にて脳死下提供シミュレーションに渡邊が参加した。(1月11日)
- ・ 日本組織移植学会コーディネーターセミナー(大阪:国立循環器病研究センター)に渡邊・谷口が参加した。(1月19・20日)
- ・ 兵庫 CORNEA 塾(神戸居留地オリエンタルホテル)に渡邊が参加した(1月24日)
- ・ 日本アイバンク協会ワークショップセミナー(東京:日本大学板橋病院)に渡邊・谷口が参加した。(1月26日)
- ・ 角膜カンファランス 2019(京都:ウェスティン都ホテル京都)に渡邊・谷口が参加した。(2月15日~2月17日)
- ・ 神戸大学医学部附属病院にて脳死下提供シミュレーションに渡邊が参加した。(2月21日)
- ・ 淡路医療センターにて「眼球提供とアイバンク」にて講演を渡邊が行った。(3月5日)

〈公益事業 2〉 眼の衛生に関する普及啓発事業

(1) 機関誌の発行事業

- ・ 原稿を各所に依頼し、「クラーリヒト」を10月に発刊した。

(2) 眼の衛生に関する啓発事業

- ・ ライオンズクラブ国際協会 335-D 地区年次大会にて有野副理事長・田村常務理事・今里理事・渡邊・谷口が啓発活動を行った。(4月8日)
- ・ 三田ライオンズクラブ設立 55 周年記念例会に出席した。(4月14日)
- ・ アイバンク友の会法要(大阪:八尾信貴山)に渡邊が参列した。(4月22日)
- ・ 愛の光基金管理会献眼篤志家感謝の集い(京都:高台寺)に渡邊・谷口が参列した。(5月12日)

- ・ ライオンズクラブ国際協会 335-複合地区年次大会にて有野副理事長・田村常務理事・今里理事・渡邊・谷口・高居が啓発活動を行った。(5月20日)
- ・ 西脇病院病院フェスタにおいて臓器提供と意思表示について渡邊が啓発活動を行った。(7月21日)
- ・ 洲本市健康大学淡路ケーブルテレビにて「眼球提供とアイバンク」講演を渡邊がおこなった。(9月29日)
- ・ 角膜センター・アイバンク主催「Run for Vision – 感謝の集い」に共催として渡邊が参加した。(10月21日)
- ・ 北播磨総合医療センター病院フェスタにおいて臓器提供と意思表示について渡邊・谷口が啓発活動を行った。(10月28日)
- ・ ライオンズクラブ国際協会複合地区献血・視力ファースト勉強会(大阪：ライオンズクラブ国際協会 335 複合地区事務局)にて瀧北評議員・内野理事・池添理事・渡邊が参加し、近畿地区のアイバンクの実情について渡邊が講演を行った。(1月25日)

〈その他〉

- ・ 定款に従い理事会・評議員会を開催し、企画立案・実施をした。
- ・ 執行部を中心に多方面にアイバンクを知って頂くための啓発活動を積極的に展開した。
- ・ アイバンク事業の拡大と将来性の担保に伴う活動ならびにコーディネーターの養成を積極的に行った。
- ・ 神戸アイセンター内にヒト組織専用ラボとして参入した。
- ・ 京都府立医大アイバンクを筆頭とする近畿圏におけるアイバンク活動の指導並び連携強化について積極的に活動した。